

一橋大学 国際・公共政策大学院
交換留学プログラム 2026 年募集要項<追加募集>

交換留学プログラム概要

国際・公共政策大学院では、海外の優れた大学と部局間学生交流協定を締結し、交換留学プログラムを提供しています。また大学間学生交流協定校（一橋大学海外派遣留学制度）でも IPP の優先枠がある大学が 3 校あります。交換留学プログラムに参加する学生は派遣生として学生交流協定校へ 1 セメスターまたは 2 セメスター（1 年間）派遣されます。留学を通じ、高度な専門知識の習得のみならず主体性を身に付け、多様なバックグラウンドを持つ人々と文化的・歴史的な価値観や特性の差異を乗り越えて活躍できる学生となることが期待されます。

学生交流協定校一覧

学生交流協定には、部局間で締結する部局間協定と大学間で締結する大学間協定があります。下記の協定校一覧表には、IPP の部局間交流協定校および IPP 所属学生の優先枠が設けられている大学間交流協定校を掲載しています。協定校情報のリンクより学校別の概要をまとめておりますが、英語要件、コースリスト、学年暦等の最新情報は各自派遣先ウェブサイトをご参照してください。>> [協定校情報リンク](#)

その他の大学間交流協定校の詳細や募集要項等については、「[一橋大学海外派遣留学制度](#)」のページをご参照ください。

大学・研究科名	国・地域	協定種類	派遣期間	参考英語スコア GPA 等	年間派遣人数
中国人民大学 公共管理学院 School of Public Administration and Policy (SPAP), Renmin University of China	中国	部局間協定	2027 春セメスター 2 月下旬～7 月初旬	<ul style="list-style-type: none"> ■ Required: TOEFL iBT90, IELTS 6.5 ■ Chinese-taught courses: HSK6 ■ GPA3.0/4.0 必須 ■ 中国籍の方は対象外 	1セメ 1名
ソウル大学 国際大学院 Graduate School of International Studies (GSIS)	韓国	部局間協定	2027 春セメスター 3 月初旬～6 月中旬 2027 秋セメスター 翌年度 2027 年 9 月初旬～12 月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ■ Expected: TOEFL iBT 88, IELTS 6.0 ■ 修士 1 セメスター以上の成績で GPA 3.0/4.0 (3.3/4.3)必須 	1セメ2名(各セメ最大2名) または 2セメ1名
マーストリヒト大学 人文社会科学学院 Faculty of Arts and Social Sciences (FASoS), Maastricht University	オランダ	部局間協定	2026 秋セメスター 8 月末～1 月末	<ul style="list-style-type: none"> ■ Expected: TOEFL iBT 100 (writing 25), IELTS 7.0 (writing 6.5) 	1セメ 1名
ザンクトガレン大学 経済政治学研究所 School of Economics and Political Science, University of St. Gallen (SEPS-HSG)	スイス	部局間協定	2027 春セメスター 2 月中旬～5 月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ■ Expected: CEFR B2 (TOEFL iBT 90, IELTS 6.0 目安) 	1セメ 2名
バルセロナ国際研究所 Barcelona Institute of International Studies (IBEI)	スペイン	部局間協定	2027 第 2 セメスター 1 月下旬～5 月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ■ Expected: TOEFL iBT90, IELTS 6.5 	1セメ 1名
パリ第 1 大学 パンテオン・ソルボンヌ 経済学研究科 The Sorbonne School of Economics (EES), The University of Paris 1 Panthéon-Sorbonne	フランス	部局間協定	2027 春セメスター 1 月下旬～5 月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ■ Required: CEFR B2(C1 Better) (TOEFL iBT 94, IELTS 6.5 目安) 英語スコアのみで応募可 	経済研究科と 共同で 1セメ 2名
ストラスブール政治学院 Sciences Po Strasbourg * 内定後 IPP が派遣先大学へノミネーションし、その後の留学関連事務サポートは留学支援係(派遣担当)が担当します。	フランス	大学間協定	2026 秋セメスター 9 月初旬～12 月下旬 2027 春セメスター 1 月上旬～5 月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ■ Required: CEFR B2 TOEFL iBT 80 (セクションスコア 19) IELTS 6.0 (セクションスコア 5.5) ■ フランス語の授業の履修をする場合はフランス語 B2 レベル 	1セメ2名 または 2セメ1名
ボッコニ大学 Bocconi University	イタリア	大学間協定*1	2027 秋セメスター 翌年度 2027 年 8 月下旬～ 2027 年 12 月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ■ 目安: CEFR B2, (TOEFL iBT88, IELTS 6.5 相当) 	1セメ 1名
ケンブリッジ大学 アジア・中東研究学部 Faculty of Asian and Middle Eastern Studies (FAMES), University of Cambridge*2	イギリス	大学間協定*1	2027 Michaelmas と Lent term 翌年度 2027 年 10 月初～ 2028 年 3 月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ■ Required: TOEFL iBT110(セクションスコア各 25), IELTS 7.5(セクションスコア各 7.0), Cambridge C2 ■ GPA3.5/4.0 目安 	3 学期のうち 2 学期の派遣 1 名

*1 大学間交流協定校のうちボッコニー大学とケンブリッジ大学アジア・中東研究学部への派遣は、翌年度 2027 年秋学期となります。IPP 選考による内定後、さらに 2026 年 10 月下旬～11 月初旬（予定）に一橋大学海外派遣留学制度 令和 9(2027)年夏出発（第 1 回）募集に応募いただきます。この一橋大学海外派遣留学制度での書類・面接選考後、審議の結果合格をもって学内での内定が決定された後、学生本人に派遣先に出願いただきます。

*2 ケンブリッジ大学は Visiting Students の身分で受け入れられ、授業科目の履修は聴講扱いとなり単位取得はできません。また、Lent term 終了は例年 3 月中旬頃です。Lent Term の最終授業日が IPP の学位記授与式日前であることをご確認ください。

派遣期間

派遣期間は基本 1 セメスターとなりますが、協定校によっては 2 セメスターの派遣も可能です。派遣校への応募が重複した場合は 1 セメスター派遣が優先されます。期間の詳細は、各大学の学年暦やカリキュラム等によって異なりますので、希望の大学のホームページにてご確認の上、ご自身で応募書にご記入ください。

必要単位数

大学間交流協定校（一橋大学海外派遣留学制度利用）・部局間交流協定校ともに、派遣先大学において取得義務のある専門科目数は下記のとおりです。

- 派遣留学期間が通年（2 セメスター）の場合、派遣先大学にて 4 科目以上（各セメスター 2 科目以上）、3 ターム制で 2 - 3 タームの場合、4 科目以上（各ターム 1 科目以上）を単位取得すること。
- 派遣期間が半期（1 セメスター）、または 3 ターム制で 1 タームの場合、派遣先大学にて 2 科目以上を単位取得すること。

- * 語学科目は履修自体は可能ですが、語学留学とは異なるという点から、専門科目としては取り扱いません。
- * 取得義務を果たす単位にカウントすることのできる科目の定義は、海外派遣留学制度または国際・公共政策大学院交換留学プログラムの定めるところに従うこと。
- * ワークロードによらず、1 科目は 1 科目としてみなします。
- * ケンブリッジ大学では単位取得はできないため、留学期間に対応する専門科目数（3 ターム制 2 タームの留学で、4 科目以上（各ターム 1 科目以上））の履修をし、派遣先大学により聴講の事実を証明してもらう必要があります。

応募資格者・出願方法・選考方法

【1. 応募資格】

- (1) 一橋大学 国際・公共政策大学院に在籍する学生（休学者を除く）
 - 留学期間内に大学院を修了する方は応募できません。IPP の学位記授与式（修了式）日より前に留学期間が終わることを各大学の学年暦で確認したうえで応募してください。
- (2) 留学に必要な費用を確保することができること
- (3) 十分な英語能力・成績条件等を有している（留学先によって異なります。派遣大学のホームページにてご確認ください）。
 - ボッコニー大学とケンブリッジ大学への派遣学生については、留学年度の前年に募集を行いますのでご注意ください。中国人民大学では所属するプログラム、International Master of Public Administration and Policy(IMPA)が中国籍以外の留学生限定のプログラムのため、中国籍の学生は対象外となります。
- (4) 応募学生本人およびその家族等が渡航におけるリスクを理解しており、自己及び家族等の判断と責任で渡航する者。

【2. 出願書類】

書類等	摘要
1. 志願票 (Form B1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定用紙を用い必要事項を記入すること。 ・ 派遣先大学に希望順位付けをして複数応募可能。
2. 留学志望書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任意様式。各ページ右上に学籍番号と氏名（学籍番号付与前の新生は受験番号）を記載すること（word ヘッダー機能利用推奨）。 ・ A4 判用紙 2～3 枚におさめること。 ・ Word ファイルを PDF データに変換して提出すること。 ・ 留学を志望する理由を中心に、これまでの履修・研究内容、留学後の将来計画及び課外活動等を含めて記述すること。また、最上位で希望する派遣先大学の選定理由及び履修・研究計画を記述すること。

3. 英語能力を証明する書類 TOEFL,IELTS または同等の英語スコア証明書	派遣先大学の応募資格に定める語学要件を満たす英語試験のスコアレポート。 2025年4月以降に受験した正式なスコアに限る。 * TOEFL ITP(Institutional Testing Program)・TOEFL iBT(Home Edition)・IELTS (Online)のスコアは、語学能力を証明する書類としては認めません。
4. 成績証明書	IPP での成績すべて。
5. 成績評価係数計算シート (Form_A2)	★中国人民大學、ポッコーニ大學、ケンブリッジ大學を希望する学生のみ IPP 入学後に履修した全ての授業名、単位及び成績。前年度に履修した全ての授業名、単位及び成績 (GPA の対象とならない科目を除く) を記入すること。 ・ 中国人民大學は応募要件の 3.0 以上(4.0 満点)、ケンブリッジ大學は 3.5 以上(4.0 満点)が必要。 ・ ポッコーニ大學とケンブリッジ大學は一橋大學派遣留学制度応募時に JASSO 奨学金支給要件(2.3 以上(3.0 満点))が必要 (奨学金受給希望の場合)。
6. 派遣留学応募に際しての誓約書 (Form_A3)	「応募に際しての誓約書」を確認・署名の上、PDF で提出。※署名入り文書であるため、写真を PDF 化したもの (アプリ等含む) は認めない。コンビニ等のプリンタでスキャンしてください。
7. 個人情報収集同意書 (Form_A4)	「個人情報収集同意書」を確認・署名の上、PDF で提出。 ※署名入り文書であるため、写真を PDF 化したもの (アプリ等含む) は認めない。コンビニ等のプリンタでスキャンしてください。また、すべてのページを提出してください (見開きでの提出は認められません)。

【3. 応募方法】

(1) 志願者は上記応募書類一式を**国際・公共政策大学院 (IPP) 事務室へメール**で提出してください。

<E-mail: ipp.g@ad.hit-u.ac.jp

- メールタイトルを「2026年 交換留学プログラム (追加募集) 志願書【氏名】」としてください。
- Cc に各プログラムの指導教員、指導教員がない場合は所属するプログラムのカリキュラム担当教員 (PL: 平良先生、GG: 竹村先生、PE: 横山先生) を入れてください。
※応募をする前に、指導教員に留学を希望することを伝え、適宜相談してから応募することをおすすめします。
- 志願書を受領後に受領確認メールをお送りしますので 9月4日(金)13時迄に受信しなかった場合は IPP 事務室へご連絡願います。

(2) 出願期限: **2026年 9月 4日 (金) 9:00**

【4. 選考方法】

IPP 院長、派遣・受入留学生選考専門委員、運営委員が提出書類と面接の結果を総合的に評価し選考します。

【5. 面接】

(1) 2026年 9月 9日 (水) 13:30~ 対面 15分/人

* 面接会場と時間は応募〆切後にIPP事務室ipp.g@ad.hit-u.ac.jpより個別にメールにて通知します。

(2) 面接の際には、本人確認の為に学生証を持参してください。

【6. 選考結果通知】

2026年 9月 10日 (木) 迄にIPP事務室より個別にメールにて通知します。

【7. 注意事項】

- (1) IPP選考に関する事務は、すべて国際・公共政策大学院 事務室で行います。
- (2) 出願書類は返却いたしません。
- (3) 手書きの書類についてはすべて黒または青のペンまたはボールペンを使用してください。

【8. 補足事項】

- (1) 派遣先大学の出願要件は派遣先大学のウェブサイト等で充分確認の上、希望先を選択してください。
- (2) 交換留学生在履修できる授業科目に制限を設けている派遣先大学があるため、ウェブサイト等で確認し、履修・研究計画を立てた上で申請してください。
- (3) 近年派遣先での住居の確保が難しくなっています。大学寮の申込切が先着順という大学もあります。受入大学からの入学許可が出る前に申し込める場合もありますので、早めの情報収集に努めてください。
- (4) 派遣先大学の学年暦の途中からの入学を希望する場合は、留学期間や履修、入寮について、制限がある場合が多いため、派遣先大学のウェブサイト等をよく確認すること。
- (5) 一橋大学の[留学計画のサイト](#)等を参考に自身の留学プランを立ててください。

* 留学時に履修すべき留学中に開講される必修科目についてどのタイミング（2年次に履修する必修科目を、1年次秋冬学期に履修する等）で受講するかを、各科目の担当教員、担当教員と連絡がとれない場合はカリキュラム担当教員に事前にご相談ください。

* 応募書類の提出切、面接、面接結果の通知を受けてから派遣先大学への出願までの期間が短期間の学校があります。派遣先大学への出願は学生本人にさせていただきますので留学希望の学生は、事前に派遣先大学のホームページを確認し応募前から出願書類の準備を進めてください。

* IPP 選考による合格（派遣留学内定**）は、派遣先大学への入学を担保するものではありません。派遣先大学が定める出願期日までにご自身で出願をしていただきます。先方大学にて審査・入学の可否が決定されます。

**大学間協定校は IPP 選考における内定後、改めて一橋大学海外派遣留学制度に応募し合格することにより派遣留学が内定します。

【9. 派遣留学に内定した場合の注意事項等】

- (1) 派遣留学期間中は、「派遣留学生」身分として本学に在籍することとなり、休学は認められません。
- (2) IPPが選考時に求める要件と派遣先大学が出願時まで求める要件が異なる場合、出願時までに出願要件を満たす必要があります。
- (3) 2027年秋 Semester以降に留学の場合、留学前の IPP での成績が著しく低く留学に適さないと IPP 運営委員会が判断したレベルの場合、内定が取り消される可能性があります。
- (4) 派遣先大学からの入学許可をもって、派遣留学生として身分を決定します。入学許可を取得できない場合には、派遣留学内定が取り消されます。
- (5) 健康管理は自らの責任において行ってください。派遣留学期間中の事故及び疾病等は派遣留学生の責任とし、費用は自己負担となります。なお、派遣留学生は、本学が指定する海外旅行傷害保険に必ず加入してください。
- (6) 派遣留学内定者は、本学が実施する危機管理オリエンテーションの動画を必ず視聴すること。
- (7) 帰国後はIPP及び奨学金支給団体等への留学 報告等を行わなければなりません。
- (8) 派遣期間中は派遣先大学での学習・研究に専念すること。単位を取得できなかった場合、奨学金の返還を求めることがあります。
- (9) 派遣期間中にしか履修できず、かつ修了要件に必要な必修科目を除き、本学の科目を派遣期間中に履修することは原則おすすめしていませんが、特別な理由があり、かつ科目担当教員および、指導教員またはカリキュラム担当教員の承認が得られた場合に履修が可能となる場合もあります。なお、大学間協定校（一橋大学海外派遣留学制度）に留学する場合は、派遣留学期間中は必修科目のワークショップ（コンサルティングプロジェクト指導含む）及び特別研究指導を除いて本学の科目を履修することはできません。
- (10) 自己都合による留学の辞退や派遣先大学在籍期間の変更は、体調不良等相当の理由がある場合を除き、原則認められません。ただし、奨学金の支給対象者とならなかったことを理由とする辞退については、期限までに申告した場合に限り、辞退を認めることとします。
- (11) 派遣先地域において「危険情報」又は「感染症危険情報」が発出されている場合の実施可否の基準については[別紙 1](#)「海外派遣留学の実施可否判断」を確認すること。なお、基準は情勢に応じて変更される場合があります。

授業料等

派遣学生は、派遣留学期間中も学籍上は一橋大学に在籍し一橋大学へ授業料を納付します。休学は認められません。一方、学生交流協定に基づき、派遣先大学では入学料・授業料が免除されます。但し、留学のために留年して交換留学プログラムに参加することを検討している場合は、事前に IPP 事務室に必ずご相談ください。

奨学金

<一橋大学海外派遣留学制度による日本学生支援機構 JASSO 海外留学支援制度（協定派遣）奨学金>

大学間交流協定校のポツコーニ大学、ケンブリッジ大学の交換留学プログラムへ参加する学生が応募できます。詳細は[一橋大学海外派遣留学制度](#) 派遣留学生募集時の「募集要項」を参照してください。

- JASSO 渡航支援金：1 万円（派遣期間 6 ヶ月以上の者）
- 滞在費：派遣地域・都市に応じた金額 月額 8～12 万円

* 金額は変更される場合があります。また JASSO の採択結果及び支給条件の変更により、支給されない場合があります。
* 日本国籍を有しない又は日本への永住が許可されていない学生は対象外となります。
* 一橋大学海外派遣留学制度選考時の成績評価係数 2.3 以上（3.0 満点）が必要です。

<一橋大学基金大学院生海外留学奨学金>

一橋大学基金の支援による大学院生を対象とした海外留学奨学金制度です。

2026 年度出発の学生は募集が終了しています。2027 年度出発の学生は、募集申請時期が 2026 年 9 月下旬～10 月上旬頃（予定）です。詳細は大学[ウェブサイト](#)をご覧ください。

- 研究活動費：20 万円
- 滞在費：派遣地域・都市に応じた金額 月額 6～10 万円
- 募集人数：若干名

* 奨学金支給期間中、国費外国人留学生、公益財団法人日本台湾交流協会奨学金留学生または交換留学生である者は、本制度に応募することができません。

※JASSO 奨学金の滞在費と一橋大学基金大学院生海外留学奨学金の滞在費の併給はできません。

<IPP 助成金>

IPP では留学費用の一部を助成する制度を設けております。詳細は IPP 事務室までお問合せください。年度によって受けられる奨学金、金額が異なる場合があります。派遣先大学で単位を取得しなかった場合、返還を求められることがありますのでご注意ください。

* 他奨学金と支援内容が重複する場合は減額や、支給されない場合もあります。
* 休学、退学、留学の取り止め、学業成績不良などの理由により奨学金の給付を停止、中止する場合があります。

単位互換制度

派遣先大学で取得した単位は、単位読替認定を申請することができます。

派遣先大学での修得単位は 16 単位まで読替可能。ただし、在学中の本学他研究科科目の修得単位の読替（上限 8 単位）と合わせて 20 単位を超えないものとする。

修得単位の読替については、2026 年度 IPP 学生便覧「他の大学院における修得単位の読替」および教育部規則、細則をご参照ください。単位互換の審査には 2～4 か月を要しますので、派遣先大学での成績が発表され次第、速やかに「単位読替申請書」と添付書類一式を IPP 事務室へ提出してください。申請要領、申請書については IPP 事務室までお問合せください。

* 単位互換は審査の上で認定されますので、申請通りに認定されるとは限りません。
* 修了年度最終セメスターに留学する場合、派遣先の大学の成績発表のタイミングによっては、単位互換の承認が卒業認定に間に合わない可能性もありますので、修了に必要な単位は、留学開始までに取得しておくことをおすすめします。

本プログラムに関する問い合わせ先

一橋大学国際・公共政策大学院事務室

E-mail: ipp.g@ad.hit-u.ac.jp